

平成29年度 市民との協働によるまちづくり提案事業 一覧表

	団体名	活動名称	活動の概要
1	大淵献燈祭実行委員会	大淵献燈祭	死者の霊を弔うため大灯籠を夜空に打ち上げ、地域住民の連帯感と絆を深める。地域に対する住民の誇りと愛着を醸成するとともに、祭りを通して大淵地区を地域外に知らしめ、地域の特性を活かした都市間交流を図る。
2	八女市上陽 ^{かむつやめ} さるこ協会	上陽 ^{かむつやめ} さるこモデルコースプロジェクト	28年度の活動をベースに新たな「さるこコース」を設定・整備する。特に都市からの体験参加を促しコース設定の有効性を確認する。また、地域住民への周知や会員の知識研鑽を行う。
3	八女徐福会	八女の徐福文化を世界に。世界無形文化遺産登録を目指して	徐福文化の世界無形文化遺産登録を目指す活動の一環として、中国語・韓国語のパンフレットやバッジを作成し、八女の徐福文化を世界へ発信する。あわせて「九州徐福フォーラムIN八女」を開催し、市民への浸透を図る。
4	文楽八女公演実行委員会	文楽八女公演実行委員会	世界無形文化遺産である文楽を生で見ることは、共通の芸題がある八女福島の燈籠人形や旭座人形芝居を継承していく力となり、市民が八女の伝統芸能に誇りを持つ機会となる。そのため公演を誘致し、八女の文化発展の一助とする。
5	こども元気プロジェクト実行委員会	こども元気プロジェクト	プロレスのイベントを開催し、子どもたちがスポーツの楽しさや困難に立ち向かう勇気の大切さに気付くきっかけとする。青少年健全育成に関連する団体のPRブースも設置し、団体同士の連携の構築を図る。
6	八女軽トラ市実行委員会	八女軽トラ市100回記念事業&匠の技による新商品展示会	八女軽トラ市が100回目の節目を迎えることから、記念市を開催し、八女の特産品のPRや地産地消の推進を図る。同時に伝統工芸の新作商品等の展示会を開催して、伝統工芸のPRや後継者育成を図る。
7	日本野鳥の会筑後支部	八女市矢部村に飛来するブッポウソウの営巣調査研究	希少種のブッポウソウは矢部での営巣や繁殖が確認され、今後さらなる飛来増が期待される。安定して飛来するよう巣箱の設置や調査・研究を行い、観光客の増加や村の活性化につなげる。
8	音楽の生	星野村の森で音楽を楽しむプロジェクト	星野村の各施設でコンサートを開催し、生の音楽を楽しむ機会を提供すると同時に、市民の癒しとなる活動をする。また小学校の子どもたちに楽器や工具に直接触れてもらい、興味を持ってもらう。
9	本町夜市実行委員会	本町夜市 モトマチヨイチ	市の文化的・観光的資源である伝建地域で、多数のテント出店とステージイベントを開催し、賑わいを取り戻す。会場の様子を撮影した動画をSNS等で発信するなど八女をPRして、観光客や移住定住者の増加につなげる。

10	八女のロマン実行委員会	八女市移住プロジェクト “八女のロマン”ライブ	市の移住定住促進事業として進められている“八女のロマン”プロジェクトとの協働事業としてライブイベントとトークセッションを開催し、来場者に八女の魅力を体感してもらうことで、八女ファンの拡大、ひいては八女への移住・定住を促進する。
11	屋敷地区活性化推進会議	屋敷地区活性化計画策定会議	地域内の空き家をシェアハウスとして再生させた「天空の茶屋敷」に集い、座談会やワークショップを開催して、屋敷地区活性化計画を策定する。また、記念植樹を行って景観の維持を図る。
12	チャイルドサポートネットワーク	チャイルドサポートネットワーク	子どもの貧困問題の第一人者から教育支援の意義とあり方について講演してもらい、市民の理解を得る。また、子どもの支援のあり方や子どもに関する悩みについて研修会を開き、子どもを地域で育てることの大切さなどに気づく場とする。
13	NPO法人がんばりよるよ星野村	耕作放棄地を利用した蕎麦づくり	高齢化や後継者不足のため耕作放棄された田畑で蕎麦を作る。耕作放棄地の減少や景観保全とともに、学生などを募集して蕎麦の育成から蕎麦打ちまでの体験事業を行い、都市との交流や村の活性化を目指す。
14	レモネード LemonAid実行委員会	LemonAid	異業種で協力して祭りを開催し、八女のPRや地域活性化、文化の交流を図る。レモネードの売り上げは全額寄付金にするなどチャリティ出店も行い、地域復興に役立てる。
15	とびかた映画村実行委員会	映画を実感。映画村プロジェクト。	八女を舞台とする映画「野球部員、演劇の舞台に立つ！」のロケ地となる旧白木小学校で映画の上映会を開催する。映画撮影にも炊き出しなどの形で参加・協力し、「映画村」としての地元の活性化を図る。
16	一般社団法人八女青年会議所	U-18まちづくり総選挙	八女市の将来を担う高校生を対象に疑似市長選挙を行う。市内の高校から1チームずつ、公約やマニフェストを掲げてもらい、投票で市長に当選すれば提案した事業を実際に行える。郷土愛を再認識し、ふるさとを思う心を育む礎とする。
17	八女上陽の「ひふみよ橋」を守る会	大瀬橋(3連石橋)100周年記念事業	平成29年5月に大瀬橋(3連石橋)が架設から100年を迎えるのを契機に、ライトアップや石橋めぐり、学習会などの記念事業を実施する。住民の生活を支える石橋に感謝するとともに、歴史的な文化遺産としての価値を見直し、どう活用していくのか考える。
18	グリーンピース GREEN PIECE実行委員会	市民が自ら作る、子供が 主役、夏祭りプロジェクト	子どもの満足度を最優先させた夏祭りを開催し、八女市の新しい魅力、住民の楽しみの一つとする。ふれあい移動動物園のほか、八女の特産である竹を使った遊びを体験してもらい、興味や愛着を持ってもらう。